

安曇野 彩紀行

其の五



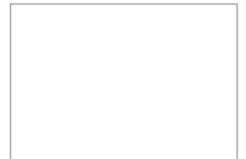
かあさんの真心包む

—安曇野のお小昼、凍りもち—

朝夕が冷え込む「凍みる」気候の安曇野は、凍りもち作りに最適な土地です。旬の味ほりがね物産センターでは、1月中旬から凍りもち作りが始まります。朝ついたもちを特注の和紙で包み、水で浸した後、風通しの良い軒下につるします。この作業を数回繰り返すと、純白の凍りもちが出来上がります。

野良仕事のおやつ、お小昼（おこひる）などで親しまれてきたこの凍りもち。乾いた北風に吹かれながら、遠い春を待ちます。

今月の色



じゆん ばく
純 白
Jyun-paku

正月の鏡餅、白手袋など、日本では白を清らかなものとして捉える傾向にある。この傾向は国外も同様。

2006. 2. 1 現在 () 内前月比

人口 ————— 98,989人 (-26)
男 ————— 47,934人 (+7)
女 ————— 51,055人 (-33)
世帯 ————— 35,224世帯 (+6)

広報 あづみの

発行日 平成18年2月16日
編集・発行 長野県安曇野市役所企画財政部
まちづくり推進課広報広聴係

URL <http://www.city.azumino.nagano.jp>
印刷 (有)アルプス印刷

2100 古紙配合率100%
再生紙を使用しています。



編集後記

◆「鬼は外！福は内！」の声もすでに遠のき、暦の上ではもう春ですね。いつになく薄化粧の山々ですが、安曇野の春はもう少し先でしょうか。△

◆安曇野の大鬼、八面大王は、実は制庄された気の毒な先住民だったという説があります。時代が英雄をつくる！。「勝ち組」が一転するニュースを聞きながら、改めて思いました。□

◆もうすぐびかびかの1年生になる園児たちの1日入学の取材。いつもと違う教室で、いつもと違う先生の言葉に耳を傾けるほほえましい姿に、あんなときもあつたなあとの自分を反省しました。□

◆先月触れたカマドウマについて補足を。この生き物、「便所コオロギ」と言えばピンとくる人も多いはず。かまどの近くにいて馬のようによく跳ねるため、この名前が付いたそうです。□

本 庁 舎 〒399-8205 長野県安曇野市豊科4932番地46
豊科総合支所 〒399-8205 長野県安曇野市豊科4340番地
穂高総合支所 〒399-8303 長野県安曇野市穂高6658番地
三郷総合支所 〒399-8101 長野県安曇野市三郷明盛4810番地1
堀金総合支所 〒399-8211 長野県安曇野市堀金烏川2750番地1
明科総合支所 〒399-7102 長野県安曇野市明科中川手6824番地1

TEL 0263-71-2000 FAX 0263-71-5000
TEL 0263-72-3111 FAX 0263-72-8340
TEL 0263-82-3131 FAX 0263-82-6622
TEL 0263-77-3111 FAX 0263-77-6060
TEL 0263-72-3106 FAX 0263-72-4900
TEL 0263-62-3001 FAX 0263-62-4747